

法政大学大原社会問題研究所

所 報

(2009. 11. 1～ 11.30)

□人事 (11月 9日付)

客員研究員 ベ・ケイショク (韓国労働研究員)
(～2010年 3月31日)

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』614号 (2009年12月)
法政大学大原社会問題研究所監修【協調会史料】
労働雑誌『人と人』復刻版〔第1回配本〕全11巻、
柏書房

□図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	56	15	71
受 贈	45	0	45
合 計	101	15	116

□閲覧サービス

閲覧

開館日数 25日

閲覧人員 29名

貸出図書 30冊

コピーサービス

学外 9件 159枚

学内 17件 1869枚

日 誌

3日 「水俣病とむきあった労働者」展 映像シンポジウム

「水俣」のテレビ・ドキュメンタリーを読み解く—環境報道アーカイブの構築に向けて—

会場：ポアソナードタワー14階

講師：藤田真文氏 (法政大学教授), 小林直毅氏 (法政大学教授)

4日 長井純市氏 (法政大学文学部教授) 来所, ワーキング・ペーパー打ち合わせ

8日 「水俣病とむきあった労働者」シンポジウム
会場：法政大学外濠校舎5階

講師：原田正純氏 (熊本学園大学教授・水俣学研究センター長), 山下善寛氏 (元新日窒労組委員長)

コーディネーター：小林直毅氏 (法政大学教授)

9日 サステイナビリティ研究教育機構・環境アーカイブズプロジェクト第4回会合

(於： 出席：鈴木, 榎)

12日 社会労働関係資料センター連絡協議会総会・研修会 (於：労働政策研究・研修機構, 参加：五十嵐仁, 榎一江, 若杉隆志, 高橋芳江)

18日 運営委員会

議題①次期所長・副所長・運営委員の改選について

②09年度総会について

③研究所自己評価中間報告について

④新型インフルエンザに対する対応について

⑤その他

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

23日 祝日開館

24日 事務会議

25日 見学来所：藤波潔氏 (沖縄国際大学総合文化学部社会文化学科准教授), 友利祐子氏 (沖縄国際大学教務部研究支援課)

研究員会議

月例研究会

テーマ：「EUの均等待遇政策—日本の新自由主義との対抗軸の視点から」

報告者：永田瞬

30日 見学来所：宮木静江氏 (有限会社プラスワン) (向坂文庫の見学)

大原社会問題研究所雑誌 No.617 (2010年 3月号)

2010年 3月25日発行

定価 1,000円 (本体952円), 年間購読料12,000円

編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所

編集長 鈴木 玲

所 長 五十嵐 仁

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

電話 042 (783) 2307

投稿募集

本誌は社会・労働問題に対する論文，調査報告を募集しております。下記の規定に基づいてご投稿ください。

投稿規定

- 1 投稿原稿は2部とし，ワープロ作成による未発表のものに限ります。
- 2 原稿の分量は，原則として20,000字以内（図表を含む）とします。
- 3 原稿には，審査に資するため，600字以内の要約を添付してください。
- 4 原稿の本文や注などで，執筆者が特定される記述をしないでください。
- 5 原稿の採否は，本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て，本誌編集委員会が決定します。
- 6 初めて投稿される方は，研究歴など簡単な履歴を添付してください。
- 7 掲載原稿には，所定の原稿料をお支払いいたします。

【原稿送付先】

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

法政大学大原社会問題研究所

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

論文執筆要領

論文を執筆される場合には，下記の点に留意してください。

原稿はある程度の行間を取ってプリントアウトしてください。原則として原稿は返却しませんので，控えを確保して下さい。

- 1 一般的な原則
 - ① 横書きとする。
 - ② タイトル，氏名の次に簡単な目次をつける。
 - ③ 目次と本文の各節には「.」のない1 2…を用い，「はじめに」「おわりに」には番号を付さない。
 - ④ 原稿の最後に，執筆者名（ひらがな），肩書き（所属，職名）を記入する。肩書きは大学の場合には，学部，研究所等の名称まで表記する。
 - ⑤ 注をつける場合には，各章ごとに分割せず，最後に一括し，通し番号をつける。
 - ⑥ 図，地図などは，可能な限りトレース済のものを提出する。
- 2 注記の方式
 - 日本語の図書・論文の場合
 - A 日本語で書かれた図書については，①著者名，②書名（書名は『 』で囲む），③出版社名，④発行年（原則として西暦）の順に書く。ページ数を記入する場合には，発行年の次に記入する。
 - B 著者が2人の場合には，両者の姓名を書く。3人以上の場合には，「他」の方式も可とする。
 - C 論文については，①執筆者名，②論文名（「 」で囲む），③掲載雑誌名（『 』で囲む），④巻号，⑤発行年月日の順に書く。
 - D 注の最後は，かならず「。」で止める。
 - 欧文の図書・論文の場合
 - A 欧文の図書については，①著者名，②書名，③発行地（あるいは出版社名），④出版年を書く。書名は，イタリックにするので，下線を引くなどして書名の部分を他の部分と区別する。
 - B 論文の掲載雑誌名は，イタリックとする。
 - C 再出を示す「ibid.」「op. cit.」などもイタリックにする。
 - D 注の最後は，かならず「.」で止める。

以上